学校番号	3019

令和８年度　商業科

教科	商業	科目	課題研究 （高校生株式会社マネジメント）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的なビジネスマネジメント学習を行い、経済社会の持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。令和６年度から運営する高校生株式会社「AKINDO SPARKLE ENTERPRISE」の取締役員となり、会社のマネジメント事業を行う。主な内容は、ポータルサイトの運営、新商品開発、備蓄パン営業、株主総会の開催、淀翔モールの全体運営、年次決算報告、スポンサー募集などである。

2　学習の到達目標

・ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わるものとして解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する。
・課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組むこと。

【知識および技術】
株式会社に関する知識やマネジメントに関する基本的な知識を理解している。

【思考力、判断力、表現力等】
問題に対する解決策の結果だけでなく、そこに至るまでの発案、考察、伝達などのプロセス全体を思考、判断できる。

【学びに向かう力、人間性等】
課題発見に対する解決的な態度（どのように改善するか関心を持ち、生徒自身が意欲的に考え、探求する力）が身についている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・ビジネスにおけるマネジメントに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として、科学的な根拠に基づいて、解決する能力や態度を身につけている。 ・株式会社の特徴と機関について理解し、適切な企業活動の展開について、組織の一員としての役割を果たすことができる。	ビジネスに関する課題に対して、商業に関する知識や専門的な知識の思考を深め、その知識をもとに課題解決に向けて適切に判断し、表現する能力を身につけている。	ビジネスに関する課題を自ら設定し、商業的・専門的な知識をもとに課題に対して主体的・意欲的に取り組み、自発的・創造的に学習する態度で取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	株式会社について理解する	1. ガイダンス 2. 「AKINDO SPARKLE 株式会社」の定款 作成と説明 3. 株式会社の特徴と機関について理解する。 4. 年間事業計画の作成	a：株式会社の基礎概念や定款・企業理念を理解している。 b：研究計画書を作成し、発表できる c：他の生徒の発表を客観的に観察できる。 主体的に課外活動に参加する。	レポート	中間発表	作品制作 授業観察
	株式会社マネジメント	1. 住吉商業・工芸高校・東淀工業高校と連携し、新プロジェクトを考える。 2. 地域課題・社会課題について考える 3. 解決策に関するアイデア出し 4. オリジナル商品「備蓄パン」の営業と販売戦略について考える 小学生向けイベント「チャレンジキャンプ」の企画を考える				
2学期	株式会社マネジメント	1. 広告・宣伝戦略について学ぶ 2. 学校宣伝戦略について考える 3. 淀翔モールの宣伝広告戦略を企画する 4. 淀翔モールの出店準備 5. AKINDO SPARKLE 株式会社オリジナル商品の開発 （工業・工芸・他校の商業高校と共同開発プロジェクト） 外部コンペ・販売実習の参加	a：広告戦略ついての基本的な知識について理解している。 b： 広告戦略について理解ができており、戦略方法について自らの考えを表現できる。 c：他の生徒の発表を客観的に観察できる。 主体的に課外活動に参加する。	レポート	中間発表	作品制作 授業観察
3学期	振り返りと引き継ぎ	1. 税理士の特別講座による年間の決算を行う 2. 税金の申請と納税を行う。 3. 来年度の事業計画を考える。 4. 来年度の引き継ぎ報告を行う。	a：株式会社の税の申請と納税についての知識について理解している。 b：年度の振り返りを行い発表できる。 c：他の生徒の発表を客観的に観察できる。	レポート	発表	作品制作 授業観察

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度